道徳だより

穴水町立向洋小学校
第８号
H30.10.30

「道徳研究発表会」全学年の道徳の授業を公開しました。
参観していただきありがとうございました。

1年生「こぐまのらっぱ」

役割演技をしたり，頑張っていることを花のカードに書いて伝え合ったりして，やらなくてはならないことをしっかり行うことの大切さについて考えることができました。

23年生「一りん車にのれた」

主人公が頑張り続けることができた理由を話し合ったり，自分が頑張ったことやくじけそうになった経験などを交流したりして，やり抜くことの大切について考えることができまし

45年生「ぼくの愛する千枚田」

鹿波獅子太鼓の東さんをゲストティーチャーとして迎え，故郷に対する思いを聞かせていただきました。子供達は地域の伝統を大切にしていきたいという気持ちを強くしていました。

6年生「義足の聖火ランナー」

保護者の方にもグループに入っていただいて話合いをすることで，新たな視点や考え方に出会うことができました。よりよく生きることについて考えを深めることができました。

示範授業「お母さん，お願いね」

「少しでも度をこさない新しい自分を探してみよう」のめあてのもと，子供達は自分との関わりで考えていました。多くの参観者が見守る中，自分の考えを堂々と発表し，議論する姿がすてきでした。６年生のおかげで遠藤先生の生の授業から学ぶことができました。

学び合いタイム

説明及び助言

説明及び助言

東京学芸大学付属小金井小学校
遠藤信幸先生

自分との関わりで道徳的価値を理解し，自己を見つめ，自己の生き方について考えを深めるためには，1時間の中で学習に対して課題をもち，よりよい自分探しができるようにすることが大切だということを教えていただきました。そのためには，私たち教師がしっかりと「地図づくり（教材分析）」を行い，適切な「学びの地図（課題設定）」を描かなければならないと学びました。今後も「道徳に王道なし」をモットーに研修を積み重ねていきたいと思います。

アンケートより

- 子供達が素直に自分の意見を言っている姿がとてもすてきでした。
- 子供同士の反応や発言をつなげていこうとする姿がよかったです。
- 保護者の方，地域の方が参加していただくことで道徳授業が豊かになっていることがすばらしいと思います。